

かほだより



26-1号
H26. 4. 23

長野県伊那家畜保健衛生所

TEL: 0265-72-2782, 090-5444-0970

Fax: 0265-72-2765

E-mail: inakachiku@pref.nagano.lg.jp

住所: 伊那市西町 5764

伊那諏訪家畜産物衛生指導協会

TEL&FAX: 0265-76-8086

飼養衛生管理基準を遵守して、 病気の侵入を予防しましょう

国内では3年ぶりの高病原性鳥インフルエンザの発生がみられ、豚流行性下痢の発生も続いています。また、近隣国では口蹄疫の発生も続いています。以下の対策を再度徹底して、農場に病気を侵入させないようにしましょう。

関係者以外
立入禁止



農場へ出入する人や車両の対策

看板や柵を設置して関係者以外の立入は制限してください。

農場に立ち入る人には立ち入り記録表に記帳してもらいましょう。

豚舎及び鶏舎に入る人は専用の履物・作業着を着用してください。

農場内に入出入りする際は手指及び靴の消毒をしましょう。

車両は動噴でタイヤ等を消毒するか、消石灰を散布した上を通過させましょう。



家畜・家きんの健康観察と異常発見時の報告

毎日、家畜・家きんを観察し死亡率が増加する等の異常を認めた場合は、直ちに家畜保健衛生所へ連絡してください。休日、時間外も対応しています。

<<連絡先：伊那家畜保健衛生所 電話 0265-72-2782>>




☆ 4月1日付けで新しい体制でスタートしました ☆
よろしくお願ひします（＝は転入者、新配属）

所長	課長	所員
太田 俊明	保健衛生課長 <u>小嶋 義登</u>	主査 中島 純子
	防疫課長 小澤 尚	獣医師 小林憲一郎、獣医師 <u>杉本 和也</u>
	環境指導課長 <u>青木 一郎</u>	主任 <u>久保田和弘</u>

お世話になりました（異動先）

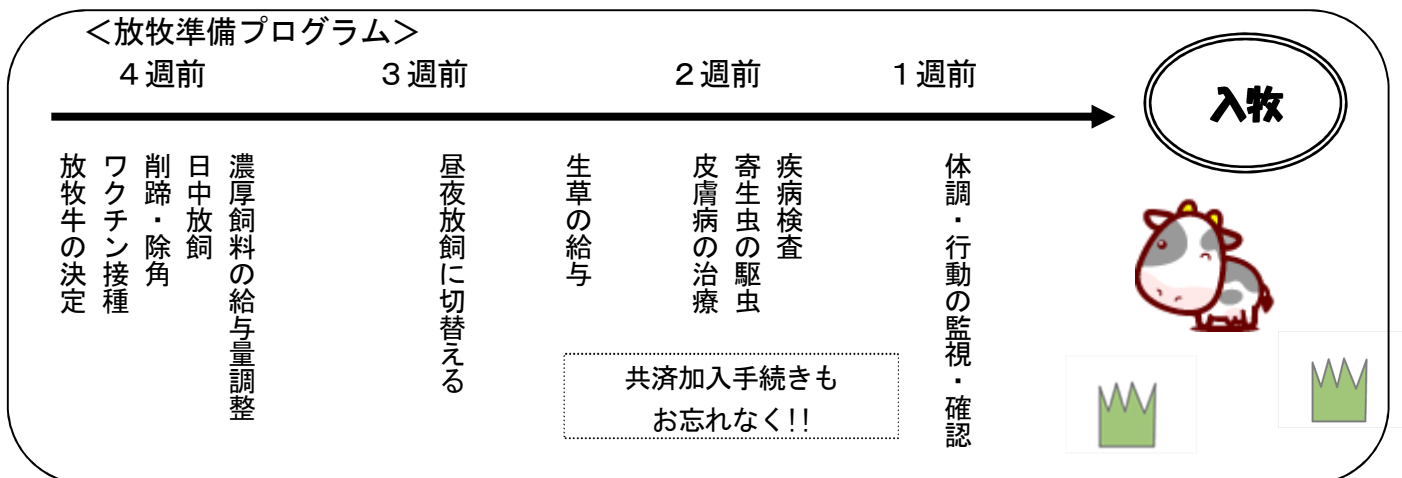
異動：船田 忠志（農政部園芸畜産課）、小松 浩（佐久家畜保健衛生所）、
中島 博美（飯田家畜保健衛生所）、宮坂 幸子（伊那地方事務所建築課）

《 伝染病発生状況 》

高病原性鳥インフルエンザ (HPAI) 	国内	平成 26 年 4 月 熊本県での発生 4 月 13 日 熊本県の肉用鶏農場において、疑似患畜を確認 殺処分開始(2 農場約 11 万羽) 消毒ポイント稼働、周辺農場の確認等 4 月 16 日 現地初動防疫措置(殺処分、埋却、消毒)完了 4 月 17 日 原因ウイルスは「H5N8 亜型」と判明(韓国流行株と同一タイプ)
	海外	平成 25 年 9 月以降発生(家きん) 韓国、中国、ベトナム、カンボジア、ラオス、ネパール等
豚流行性下痢 (PED) 	国内	平成 25 年 10 月 沖縄県で発生を確認(日本では 7 年ぶり) 平成 26 年 4 月 21 日 20 時現在 1 道 32 県 363 農場において発生を確認 長野県内発生なし 近隣県では新潟、群馬、静岡、愛知、岐阜、富山で発生
	海外	アジア、ヨーロッパ、北米で発生
口蹄疫 	国内	平成 22 年以降発生なし
	海外	平成 26 年 1 月以降発生 中国(牛)、ロシア(牛)、北朝鮮(牛、豚)等

《 もうすぐ放牧の季節です！ 》 ~放牧場を活用しよう!!~

4 月 8 日、JA 上伊那主催の入笠牧場放牧打合せ会議が開催され、6 月上旬以降に牧場開きが行われる予定です。本年度は入牧 1 か月前のワクチン接種及び入牧前に牛白血病等の検査を実施しますので、早めに放牧する牛を決定しましょう。



- ・ 疾病検査：牛白血病、牛ウイルス性下痢粘膜病、ヨーネ病(県外導入牛等対象牛のみ)
- ・ 予防接種：呼吸器病 6 種混合 (IBR, BVD-MD, Ad7, PI3, RS)
 嫌気性菌感染症 5 種混合 (気腫疽、悪性水腫、壊死性腸炎)